

令和7年度 学校評価のまとめ（前期）

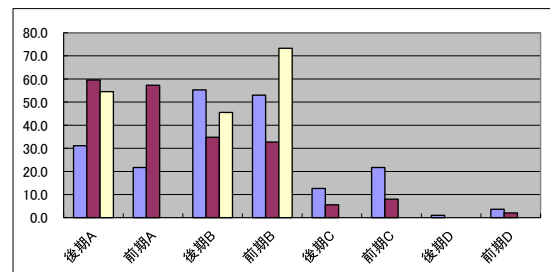
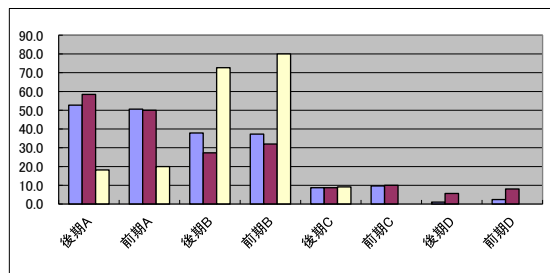
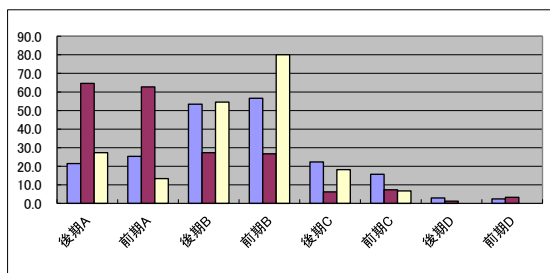
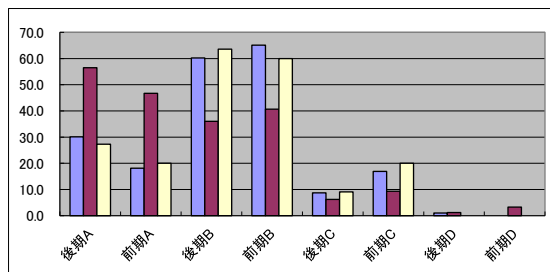
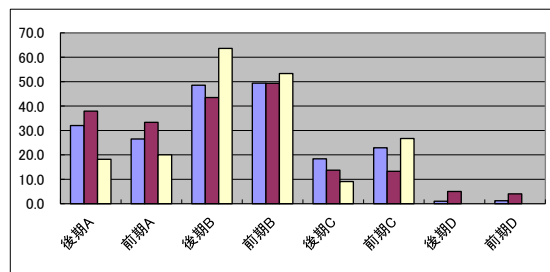
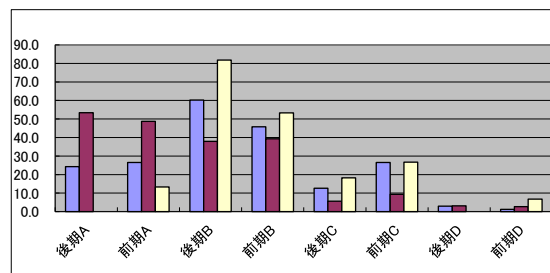
保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、本年度1学期末には、学校評価の保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。この評価を大切に受けとめて、今後の学校運営に生かして参りたいと思います。
評価の結果はグラフ化し、また昨年度後期のものと比較できるように作成しました。

1. 学校評価アンケート集計結果

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった

グラフは左から
保護者 児童 職員

評 価 項 目				保護者	児童	職員
〈 教 科 指 導 〉						
1	【授業の流れがわかる板書】 学習問題や課題を明確に据え、1時間の授業の流れがわかる板書ができたか。 (子どもたちは、学習の手順やねらいが、分かって取り組んでいる。)	A	後期A	24.3	53.4	0.0
			前期A	26.5	48.7	13.3
		B	後期B	60.2	37.9	81.8
			前期B	45.8	39.3	53.3
		C	後期C	12.6	5.6	18.2
			前期C	26.5	9.3	26.7
		D	後期D	2.9	3.1	0.0
			前期D	1.2	2.7	6.7
2	【考え合い関わり合う授業】 自分の考えを書いたり、話したりして、自分の考えを表している。 (授業では、自分の考えを書いたり、自分の考えを発表したりして、意欲的に学習に関わるようにしている。)	A	後期A	32.0	37.9	18.2
			前期A	26.5	33.3	20.0
		B	後期B	48.5	43.5	63.6
			前期B	49.4	49.3	53.3
		C	後期C	18.4	13.7	9.1
			前期C	22.9	13.3	26.7
		D	後期D	1.0	5.0	0.0
			前期D	1.2	4.0	0.0
3	【基礎基本の力を定着】 授業での定着問題やチャレンジタイムやドリル学習の時間を通し、基礎基本の定着を図ることができたか。 (子どもたちは授業中、集中して学習に取り組む、学んだことをきちんと身につけようとしている。)	A	後期A	30.1	56.5	27.3
			前期A	18.1	46.7	20.0
		B	後期B	60.2	36.0	63.6
			前期B	65.1	40.7	60.0
		C	後期C	8.7	6.2	9.1
			前期C	16.9	9.3	20.0
		D	後期D	1.0	1.2	0.0
			前期D	0.0	3.3	0.0
4	【家庭学習の習慣化(宿題)】 学年の発達段階に応じ、授業にかかわった補充的な内容や発展的な内容等の家庭学習に取り組ませることができたか。 (子どもの家庭学習について、家でも指導したり確認したりしている。)	A	後期A	21.4	64.6	27.3
			前期A	25.3	62.7	13.3
		B	後期B	53.4	27.3	54.5
			前期B	56.6	26.7	80.0
		C	後期C	22.3	6.2	18.2
			前期C	15.7	7.3	6.7
		D	後期D	2.9	1.2	0.0
			前期D	2.4	3.3	0.0
〈 生 活 全 般 〉						
5	【楽しい学校づくり】 子どもたちが毎日学校へ来るのが楽しいと感じられるような学校づくりをしているか。 (子どもたちは、毎日学校へ行くのが楽しいと感じている。)	A	後期A	52.7	58.4	18.2
			前期A	50.6	50.0	20.0
		B	後期B	37.9	27.3	72.7
			前期B	37.3	32.0	80.0
		C	後期C	8.7	8.7	9.1
			前期C	9.6	10.0	0.0
		D	後期D	1.0	5.6	0.0
			前期D	2.4	8.0	0.0
6	【あいさつの励行】 あいさつを交わし合い、子ども、教職員、地域の方とのつながりを深めることができたか。 (子どもたちは、すすんであいさつしようとしている。)	A	後期A	31.1	59.6	54.5
			前期A	21.7	57.3	26.7
		B	後期B	55.3	34.8	45.5
			前期B	53.0	32.7	73.3
		C	後期C	12.6	5.6	0.0
			前期C	21.7	8.0	0.0
		D	後期D	1.0	0.0	0.0
			前期D	3.6	2.0	0.0



7	【教育相談】 子どもたちや保護者の困り感を受け止め、相談にのることができるようにしたか。 (子どもたちは、困ったことがあった時先生や友だちに相談できる。)	A	後期A	27.2	40.4	18.2					
			前期A	26.5	45.3	33.3					
		B	後期B	57.3	38.5	72.7					
			前期B	57.8	36.7	60.0					
		C	後期C	13.6	16.1	9.1					
			前期C	15.7	14.7	6.7					
		D	後期D	1.9	5.0	0.0					
			前期D	0.0	3.3	0.0					
		8	【支えあい協力しあう集団づくり】 活動を通し、児童一人一人が学級・学校に居場所を感じることができたか。 (みんな考えた活動を学級や学年で楽しくできる。)	A	後期A	44.7		61.5	0.0		
					前期A	43.4		58.0	6.7		
B	後期B			45.6	28.6	100.0					
	前期B			42.2	28.0	86.7					
C	後期C			9.7	7.5	0.0					
	前期C			13.3	10.0	6.7					
D	後期D			0.0	2.5	0.0					
	前期D			1.2	4.0	0.0					
9	【道徳教育・人権教育の推進】 教育活動全体で道徳教育を意識して行うとともに、「道徳の時間」の授業を充実させることができたか。 (学校は、人権教育や道徳教育などを通して、優しさやおもしろいのある子どもを育てようとしている。)			A	後期A	51.5	62.7	9.1			
					前期A	34.9	56.7	13.3			
		B	後期B	38.8	29.2	81.8					
			前期B	57.8	37.3	60.0					
		C	後期C	9.7	7.5	9.1					
			前期C	6.0	5.3	26.7					
		D	後期D	0.0	0.6	0.0					
			前期D	1.2	0.7	0.0					
		10	【自尊感情を高める】 活動を通して、自他の良さを認め合えることができたか。 (友だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。)	A	後期A	51.5	59.0	9.1			
					前期A	48.2	50.7	13.3			
B	後期B			41.7	32.9	81.8					
	前期B			43.4	35.3	80.0					
C	後期C			4.9	5.6	9.1					
	前期C			6.0	10.0	6.7					
D	後期D			1.9	2.5	0.0					
	前期D			2.4	4.0	0.0					
〈 教 育 課 程 〉					44.3	54.0	11.1				
11	【地域の力を活かす教育活動】 地域の方をボランティアとして招くなど、地域の方の力を学習に活かしたり地域との交流を深めたりすることができたか。 (学校に地域の方をボランティアとして招くなどして、地域との連携を図ることができたか)			A	後期A	40.8	58.4	18.2			
		前期A	45.8		50.7	6.7					
		B	後期B	55.3	34.8	63.6					
			前期B	50.6	36.0	86.7					
		C	後期C	3.9	4.3	9.1					
			前期C	3.6	8.7	6.7					
		D	後期D	0.0	2.5	9.1					
			前期D	0.0	4.7	0.0					
		12	【校種間のつながり】 幼保・小・中の校種間での交流活動や情報交換などを行うことができたか。 (学校は保育園・幼稚園から小学校、中学校へのスムーズな移行を考慮して教育活動をしているか。)	A	後期A	39.2		27.3			
					前期A	40.2		6.7			
B	後期B			54.9							
	前期B			47.6		60.0					
C	後期C			5.9		36.4					
	前期C			12.2		26.7					
D	後期D			0.0		9.1					
	前期D			0.0		6.7					

2.【学校評価アンケートの結果における成果と課題】

- ・項目1の「授業の流れが分かる板書」においては、保護者のA・B評価が12%ほど減ってしまいました。板書が子どもの考える材料となり、また、板書を見ることで自分の考えを整理したり、補強したりできるように留意してまいります。
- ・項目2の「考え合い関わり合う授業」においては、保護者と児童のA・B評価が2%ほど減ってしまいました。自分の考えをもった後、ペアやグループで話し合ったり、全体で発表し合ったりしながら、どの子どもも意欲的に学習に関わることができる授業を目指してまいります。
- ・項目3の「基礎基本の力を定着」においては、保護者と児童のA・B評価が5%ほど減ってしまいました。基礎学力の定着に向けて、授業改善とともに、チャレンジタイムや宿題などの課題の工夫などに取り組んでまいります。
- ・項目5の「楽しい学校作り」においては、保護者のA評価が2%ほど向上しましたが、その一方で、児童のC・D評価が18%ほどありました。そのように感じている児童がいることを真摯に受け止め、子ども達が毎日楽しく登校できる学校作り(子どもが意欲的に取り組める授業の工夫やよりよい人間関係づくり)を目指してまいります。
- ・項目6の「あいさつの励行」においては、保護者と児童のA・B評価が6%ほど減ってしまいました。まずは学校職員が見本となり、あいさつが響き合う、明るい学校作りに努めてまいります。
- ・項目7の「教育相談」においては、児童のA・B評価が3%ほど向上しましたが、その一方で、児童のC・D評価が18%ほどありました。そのように感じている児童がいることを真摯に受け止め、児童の悩みや困り感に寄り添えるよう、相談ウィークや日常などの子どもたちの話を聞く場を大切にしながら留意してまいります。
- ・項目10の「自尊感情を高める」においては、児童のA・B評価が5%ほど減ってしまいました。児童の良さを認め、自尊感情を高められるよう、これまでより一層留意してまいります。

※保護者の皆様からは、多くの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございます。皆様からいただいたご意見・ご要望については、真摯に受け止め、対応してまいります。また、職員への温かい言葉も多数いただき、ありがとうございます。アンケートでC・Dと答えた児童がいることを大切に受け止め、今後も、保護者の皆様と力を合わせ、より良い塩川小学校を目指してまいります。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

※『FA(FEEL&ACT)』感じて、考えて、自ら動き出す「児童の姿」についても、ご家庭での様子を教えていただきありがとうございました。子どもたちの主体的な姿を大切に受け止め、探究あふれる学校づくりに努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。